

目指せ！日本一奪還！

楽天イーグルス 春季キャンプ2016



東北楽天ゴールデンイーグルスの ロゴの花看板もお出迎え！

「東北楽天ゴールデンイーグルス」のロゴマークが描かれた「花看板」が久米島空港に設置されました。マリーゴールドとペゴニアの苗 1,800 株を使って、久米島高校園芸科の1年生 24 人が、歓迎の意を込めて製作しました。

①/31 めんそ〜れ久米島！歓迎セレモニー

東北楽天ゴールデンイーグルスが1月31日に、仙台空港からチャーター便で久米島へ到着しました。久米島空港では、大田町長をはじめ楽天イーグルス久米島協力会、少年野球チームの子どもたちと多くの町民が選手らを出迎えました。梨田新監督を筆頭に、選手らが空港ロビーに入ってくると歓声が沸き上がりました。



梨田監督は「島民の皆さんもぜひ、球場に足を運んで叱咤激励してください」とあいさつ。銀次選手会長は、「梨田監督を胸上げ出来るようしっかりと練習していきたい」と意気込みを語りました。



②/2 島の特産品で陣中見舞い

2月2日に楽天イーグルス久米島協力会が、島内、県内の企業などから寄贈された車エビや赤鶏、泡盛、キハダマグロ、バーデハウスのフリーパスなどを陣中見舞いとして届けました。

桃原副町長は「おかえりなさい！久米島の特産品をたくさん食べて、飲んで、日本一奪還を目指して頑張ってください」と激励の言葉とともに贈りました。

梨田監督は「ありがとうございます。短い期間ではありますが、久米島の皆さんに喜んでいただけるよう頑張りたい」と応えました。



梨田監督の「梨」つむがりで、ふなっしーも応援にかけつけました！

②/4 ハイタッチ！ 小学校であいさつ運動

2月4日、大岳小学校と仲里小学校で、選手たちは、あいさつ運動を行いました。仲里小学校には、期待のルーキー・オコエ選手が子どもたちと元気にハイタッチ！

子どもたちは、選手たちに負けにくい大きな声であいさつをしました。



②/5 新人選手・島内観光

キャンプ初の休日は、新人選手8人が久米島観光を楽しみました。ユイマール館では、パンダナ染めやコースター織り、着付け体験をしました。

茂木選手は、「すごくいい体験ができ、充実した日になりました」と話しました。

久米仙工場見学では、大卒・社会人選手が参加し、「勝利の壺」に泡盛を注ぎ、優勝奪還を誓いました。

②/7 選手とのふれあい・久米島フェスティバル

2月7日、ホテルドームで楽天協会主催、久米島フェスティバルが開催されました。選手達と協力会員、少年野球チームの子どもたちと球美の里に訪れた福島の子供たち、200人が交流しました。協力会員らは選手達と一緒に浮き球ベースボール、ストラックアウト、フリスビー、キックボウリング、グラウンドゴルフなどのゲームを楽しみ、間近で見る選手達にファンは感動の表情でした。



2軍キャンプ最終日
キャンプ期間中の労をねぎらい、
選手、スタッフは握手を交わしました。



ハレンタイン
あま〜いチョコどうぞ